

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

条件 1

(1) 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示(※1)しており、かつ、①平成30年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数、②平成30年度の未利用エネルギー活用状況、③平成30年度の再生可能エネルギーの導入状況、④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組の4項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の得点の合計が60点以上であること。

要素	区分	得点
①平成30年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数(調整後排出係数) (単位: kg-CO ₂ /kWh)	0.000 以上 0.400 未満	70
	0.400 以上 0.425 未満	65
	0.425 以上 0.450 未満	60
	0.450 以上 0.475 未満	55
	0.475 以上 0.500 未満	50
	0.500 以上 0.525 未満	45
	0.525 以上 0.550 未満	40
	0.550 以上 0.575 未満	35
	0.575 以上 0.600 未満	30
	0.600 以上 0.625 未満	25
	0.625 以上 0.810 未満	20
②平成30年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③平成30年度の再生可能エネルギー導入状況	7.50%以上	20
	5.00%以上 7.50%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

※1 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(平成30年9月改定)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日か

ら1年間に限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

条件 2

一般電気事業者の電気の使用に伴うCO2排出係数（平成30年度実績）以下であること。

要素	CO2調整後排出係数
九州電力の電気の使用に伴うCO2調整後排出係数 (平成30年度実績)	0.347 kg-CO2/kWh以下

1. 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、条件1の(1)の表による評点の合計が60点以上、または、条件2の九州電力の電気の使用に伴うCO2調整後排出係数（平成30年度実績）以下のいずれかの条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

2. 契約期間内における努力等

- (1) 契約事業者は、契約期間の1年間についても、条件1の(1)の表による評点の合計が60点以上、または、条件2の九州電力の電気の使用に伴うCO2調整後排出係数（平成30年度実績）以下の条件となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 条件1の(1)または条件2のいずれかの条件を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求められることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、条件1の(1)または条件2のいずれかの基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。